



1984年11月14日

「ヤナセ 85モデル フォルクスワーゲンの販売開始」

株式会社ヤナセでは、同社扱いのフォルクスワーゲンの'85モデル社のラインナップ並びに新価格を別表の通り決定、十一月十五日より販売を開始する。

'85モデル フォルクスワーゲン車のラインナップは1モデル増の18モデルで年間販売計画は12,000台。新ラインナップは新型ジェッタ3モデルの導入、ゴルフディーゼェルにA/T車、普及版ターボディーゼル車の追加、シロッコは仕様の充実を行い、モデルバリエーションの拡大に加えて上級仕様車の設定を行なった。新価格については、生産コストの上昇等の値上げ要素を企業内努力とメーカー側の協力によって最小限の値上げ中に止め、一部は据え置きにした。(単純平均1.6%アップ)尚、フォルクスワーゲン車の内ゴルフディーゼェルターボ、ゴルフカプリオ、シロッコを除く全車種について、運輸省の型式指定を受けている。

'85各モデルの概要・改良点

ゴルフ

昨年モデルチェンジされたゴルフシリーズは外観では大きな変更はないが、ガソリン、ディーゼル車共に、M/T仕様をすべて5速とし、日本の使用条件に適応したギヤ比により、中低速での走行が活発化した。ガソリン車には昨年から追加されている。

ガソリン車はハンドル車4モデル(Ci 2ドア M/T、A/T、Ci 4ドア M/T、A/T)と左ハンドル 2モデル(Ci 2ドア M/T、Ci 4ドア A/T)の合計6モデル、ディーゼル車はCディーゼェルM/T車、GTD左ハンドルM/T車に加えて、CディーゼェルにA/T車(2/4ドア車)が追加され、またCディーゼェルとGTDの中間に位置するモデルとしてCLDターボ(右ハンドル、M/Tのみ 4ドア)を追加し、ディーゼル車は合計6モデルとなる。コンバーチブルタイプのゴルフカプリオは、パワーステアリングが標準装備となり、シート材質の向上、アロイホイールのサイズ拡大(5.5j)、トレッドの拡大、燃料タンク容量の増加(55l)などにより、機能性の向上、装備の充実がはかられた。輸入されるモデルは2ドア左ハンドルA/Tのモデルのみ。

ジェッタ

'85モデルよりモデルチェンジされたジェッタはボディスタイルが一新され、品質の向上、細部の改良がはかられ、従来モデルより一段と実用性、走行性、快適性が向上した。ガソリン車2モデル(Ci 4ドア A/T 右ハンドル、GLX4ドア A/T 左ハンドル)に、ディーゼル車1モデル(CLDターボ 4ドア M/T 右ハンドル)が追加され合計3モデルとなった。

シロッコ

スタイリッシュなスポーツクーペとして人気のあるシロッコは'85モデルより最高級モデルのGTX仕様が輸入される。GTXはリヤスポイラーをはじめエアロパーツをフル装備しよりスポーツ性が強調されたスタイリングとなった。パワフルなエンジン(1.8l 95馬力)、強化された足まわり(前後にスタビライザーを装着)を持ち、装備面でもパワーステアリング、スポーツシートを備え、アロイホイール、60扁平タイヤなどの採用により、ロードホールディングが向上、よりダイナミックなイメージが強調されたモデルとなっている。

5速 M/T車とA/T車の2モデルが輸入され、左ハンドル車のみ。

資料提供:株式会社ヤナセ